

食育しんち

子どもたちの健やかな成長を願って

新地町教育委員会

1 「地場産物の活用状況調査(11月)」の結果より



福島県教育委員会が年に2回実施している「学校給食における地場産物の活用状況調査」で、新地町は1回目(6月)76.6%、2回目(11月)61.4%と、県の目標値50%を大きく上回りました(県の目標値は、令和4年度に40%から50%に引き上げられました)。

2回目は1回目と比較して15%あまり低くなってしまいましたが、日本の「観測史上最も暑い夏」がトマト、ナス、キュウリをはじめ、野菜などの活用ブレーキを掛けてしまった等の理由があります。保護者の皆さまもとっても、ご記憶あたらしいと存じますが、10月下旬ごろには、トマトなど平年の2倍以上の高値を付けた野菜もありました。

新地町(6月) 県産品活用率 76.6%(県平均48.0%) 新地町産品活用率 40.8%
 新地町(11月) " 61.4%(県平均53.3%) " 34.5%

2 学校給食は食材の価格高騰にもめげず頑張っています

上に示したように11月の調査では、6月の調査結果を下回りました。本町の地場産物活用では、秋野菜よりも夏野菜の方が品目数も多く活用しやすい下地がありましたが、秋野菜が多く活用される11月の調査では、それをトマト、リンゴ、ジャガイモ、玉ねぎ、ニンジン等がカバーしてきました。

さて、学校給食には定められた条件があります。昼食において摂取することが望ましい栄養量(カロリー、タンパク質、ビタミン等)に配慮すること、多様な食品を適切に組み合わせ、児童生徒が各栄養素をバランス良く摂取しつつ、様々な食に触れることができるようにすること、給食予定額を適正に設定し、食品は新鮮で安価な旬のものを多く利用すること等、多々あります。

しかしながら、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が学校給食にも大きな影を落として

います。この侵攻以降、世界的に物価が高騰し、国内においても、2020年を100(基準)とした場合、2023年12月時点で106.8になる等、総合物価指数は上昇を続けています。

原材料価格、電気・ガス等の燃料価格の高騰などの影響を背景に食品価格の値上げが止まりません。学校給食においてもトマト同様、活用頻度の高いたまご・魚類の値上がりは献立作成を厳しくしました。たまごにはタンパク質や鉄分、ビタミンAが豊富です。代わりになる食材はあまり有りませんし、給食には定められた材料費があります。ボリュームや栄養量が基準を下回らないよう、おいしい給食を提供できるよう、新たにかまぼこや油揚げ、豆腐、野菜等を加える等の工夫を重ねています。

なお、新地町では、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を給食食材費の一部に充て、保護者の負担軽減、学校給食の品質維持に努めています。(文責 松本一宏)

3 「朝食について見直そう週間運動(11月)」の調査結果より



まずは、食と生活に関するアンケートのご協力に感謝申し上げます。この結果については、2月中旬までに「食育しんち第6・7号」にてお知らせいたします。

さて、町内各小中学校では、この期間中に、食に関する様々な取組を行い、子供たちに朝食摂取の大切さについて指導して参りました。「朝食について見直そう」もその一環です。県平均と比較しても、概ね良好な結果を得ています。中学生の野菜、汁物摂取等に課題はありますが、本町の子どもたちは家族そろって家族団らんの下、おいしい食卓を囲む生活習慣が根付いていることがうかがえました。以下にその結果をお知らせいたします。

なお、昼食以外(朝食・夕食の2回)に誰かと食事をした児童生徒の割合については、第4号では、「朝食・夕食のいずれか」でお示しましたが、ここでは県にならい「朝食・夕食2回とも一緒に食した」数といたしました。

| 1 朝食摂取率 | 6月の調査 | 11月の調査 |
|---------|-------------------|-------------------|
| 町内3小学校 | 98.7% (県平均 98.0%) | 98.6% (県平均 97.5%) |
| 尚英中学校 | 99.0% (県平均 95.7%) | 97.4% (県平均 95.4%) |
| 町内学校平均 | 98.8% (県平均 96.3%) | 98.2% (県平均 95.8%) |

| 2 食べ方に関するアンケート | | 11月の調査 |
|------------------------------------|-------------------|-------------------|
| (1) 朝食に野菜を食べた児童生徒の割合 | | |
| 町内3小学校 | 61.2% (県平均 52.4%) | 52.1% (県平均 52.5%) |
| 尚英中学校 | 55.7% (県平均 57.7%) | 49.2% (県平均 57.1%) |
| 町内学校平均 | 59.3% (県平均 53.0%) | 51.1% (県平均 51.1%) |
| (2) 朝食に汁物を食べた児童生徒の割合 | | 11月の調査 |
| 町内3小学校 | 49.3% (県平均 44.8%) | 53.9% (県平均 50.0%) |
| 尚英中学校 | 50.0% (県平均 48.6%) | 43.9% (県平均 57.6%) |
| 町内学校平均 | 49.6% (県平均 44.9%) | 50.4% (県平均 51.6%) |
| (3) 昼食以外(朝食・夕食の2回)に誰かと食事をした児童生徒の割合 | 6月の調査 | 11月の調査 |
| 町内3小学校 | 85.3% (県平均 78.9%) | 79.7% (県平均 78.5%) |
| 尚英中学校 | 61.9% (県平均 64.2%) | 77.2% (県平均 62.7%) |
| 町内学校平均 | 77.4% (県平均 69.5%) | 78.8% (県平均 68.7%) |

